



市消費生活センター

問い合わせ 市消費生活センター ☎03236 地域振興課 ☎02131

あなたにも事故は起こる？ ～キッチン・洗濯機編～

技術の進歩とともに新しい製品が次々に誕生し、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。しかし、それに伴って製品にかかわる事故が多発しています。

この中には、製品自体が原因で発生する事故だけではなく、誤った使い方や不注意で起こる事故も多いものです。普段何気なく使っている製品にも危険が潜んでいることを今一度確認してみましょう。

製品	事例	なぜ？	チェック！
乾燥機付き洗濯機	洗濯乾燥機で乾燥運転をしたところ、洗濯機の中から発煙した。	油が付着した洗濯物を乾燥したため、油が酸化し、その際に発生した熱がこもり自然発火に至ったものです。	アロマオイル、食用油、機械油、ドライクリーニング溶剤、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後でも乾燥機で乾燥させないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。
洗濯機	洗濯機で敷きふとんを洗濯し、脱水して取り出そうとした時に、ふとんが右手中指に絡みついて第一関節から切断した。	敷きふとんを取り出す際、洗濯機が完全に止まっていない状態で手を入れたため、回っていたふとんが指に絡みつき切断したものです。	洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。古くなった製品はブレーキが劣化し、回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。(財)日本電機工業会では「ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は故障のおそれがある。」と呼びかけています。機器の異変に気付いたら使用を中止し、点検を受けましょう。
魚焼きグリル	ガスこんろのグリルで魚を調理中、グリルから出火して、庫内を焼いた。	魚を調理したまま放置したため、魚の油脂や受け皿にたまっていた油などが過熱されて出火し、火災に至ったものです。	グリル内は、魚の脂などの汚れが付着しないように日ごろから手入れをしましょう。
IHこんろ	台所のIH調理器付近から出火して、レンジフードの一部を焼いて、消火時に顔などにやけどを負った。	揚げ物調理中、その場を離れていた。油量も少なく、付属の専用なべを使用せず、さらに揚げ物コースでなく手動コースで加熱したため、油が発火したものです。	火を使わないIH調理器でも天ぷら火災が起こっています。揚げ物をするときは油の量に注意し、付属のなべなど底が平らなものを使いましょう。油の量が少ない場合やなべ底に反りがあると温度センサーが正確に動きません。天ぷら油で調理中、そばを離れるときは電源スイッチを必ず切りましょう。取扱説明書に従って付属のなべや揚げ物コースを使用しましょう。
電子レンジ	電子レンジで加熱したコーヒーを飲もうとしたところ、突然カップからコーヒーが噴き出し、顔にかかってやけどを負った。	少量のコーヒーを電子レンジの自動温め機能で加熱したため、赤外線センサーが正しく検知できず加熱し過ぎとなり、飲もうとした際に突沸現象を起こしたものです。	飲み物（牛乳、酒など）やとろみのあるもの（カレー、シチューなど）、油脂分の多いもの（生クリーム、バターなど）は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。少量の食品は、手で様子を見ながら加熱しましょう。飲み物は加熱前にかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、冷ましてから取り出してください。
電子レンジ	電子レンジから火花や煙が出て、扉の一部が溶けた。	庫内に汚れが付着したまま使用したため、付着した汚れが加熱されて炭化し、火花や煙が出たものです。	庫内やドアに汚れが付着したまま使用しないでください。発煙や火花が出る原因となります。機器に不具合や異常があれば使用を中止して、販売店などに連絡してください。

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）発行：「身・守りハンドブック2010」より抜粋

司法書士無料相談会

相談日 毎月第4火曜日（今月は6月26日）
13時～16時

※ 相談希望の方は、事前に地域振興課へ電話で予約してください。また、市消費生活相談員が同席しますので、ご了承ください。

肥料用消石灰で失明

問い合わせ 地域振興課 ☎02131

【相談事例】

肥料用消石灰をバケツに入れ、手に持って畑に散布しているときに転倒した。その際、バケツに入っていた肥料用消石灰をかぶり、消石灰が両目に入ってしまった。入院し治療を受けたが、左目を失明した。（80歳代 女性）

【アドバイス】

- 肥料用消石灰は、家庭菜園や農業などで、作物に適した土壌を作るために用いられる肥料です。ホームセンターなどでも販売されており、広く利用されています。
- 消石灰は強いアルカリ性の物質で、皮膚や目、呼吸器などに障害を引き起こす危険性があるとされています。特に、目に入ると失明することもあり、取り扱いには十分な注意が必要です。
- 肥料用消石灰を使用する際は、必ず保護用メガネ、保護手袋、保護マスクなどを着用し、目や皮膚などを守ることが大切です。飛散しにくい粒状タイプも販売されているので、利用を検討するのもよいでしょう。
- 目に入ったり皮膚についたりした場合は、きれいな水で十分洗い流し、吸い込んだ場合は、うがいをしてください。気分が悪くなったり、飲み込んだりした場合は、医師の診断を受けましょう。

（国民生活センター発行「見守り新鮮情報132号」より）

年金額が改定されました

問い合わせ 広島西年金事務所
☎082-232-4171・市民課 ☎02142

公的年金は、年金の実質的価値を維持するために、物価変動に応じて年金額の改定を行う仕組みとなっています。

平成24年度の年金額は、前年の消費者物価指数が下落したため、それに合わせて0・3%引き下げられることとなりました。

年金額が変わるのは、6月に支給される4月分からとなります。

年金の支払い

年金は、毎年2・4・6・8・10・12月の年6回、それぞれ前2カ月分が本人の指定する金融機関の口座に振り込まれることになっています。また、ゆうちょ銀行（旧郵便局）の窓口で直接受け取ることもできます。

なお、支払機関を変更したいときは、最寄りの年金事務所に「住所・支払機関変更届」を提出してください。

6月は年金振り込みの通知月

国民年金や厚生年金保険の振り込みのお知らせ「振込通知書」、または「年金送金通知書」は、原則として毎年6月に送付されます。

通知書には6月から翌年4月までの各期の支払日と支払額などが記載されています。ただし、途中で年金額に変更がある場合は、その都度「年金額改定通知書」でお知らせします。

地域活動支援センターⅢ型事業

問い合わせ 福祉課 ☎02146

地域活動支援センターⅢ型は、利用者が地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるようになることを目的としたサービスです。利用者には、このサービスを行っている施設（地域活動支援センターⅢ型事業所）へ通所してもらい、創作的活動や生産活動を通して、社会との交流促進を行います。

市内にある地域活動支援センターⅢ型事業所は、大竹さつき作業所と、アイビー作業所の2箇所です。

4月からこのサービスを行う事業所になったアイビー作業所は、精神障害者就労促進事業の小規模作業所として、昭和60年開所し、社会復帰の促進に寄与してきましたが、障害者自立支援法のサービス体系に移行し、新たな活動を開始します。地域にある作業所を、ぜひご利用ください。

問い合わせ

- 大竹さつき作業所 ☎03935
- アイビー作業所 ☎02147